

令和4年10月7日14時00分

近畿地方整備局

大阪国道事務所

すみよしばし

国道26号フェニックス通り(住吉橋付近)の通行形態が変わります

- 堺市の「フェニックス通り」(国道26号)の西側に位置する住吉橋で、耐震性能を確保するために、橋梁の架替事業を行っています。
- この度、北側(和歌山市行き)の橋梁架替工事が完了します。
南側(大阪市行き)の架替工事の着手に先立ち、現在通行している車線の切り替えを実施します。

●工事場所

国道26号住吉橋さかいし さかいく りゅうじんばしちよう さかいし さかいく おおちようにし(堺市堺区竜神橋町1丁～堺市堺区大町西3丁)

●切り替え工事期間

令和4年10月24日(月)～令和4年12月中旬

※切り替え工事期間中、車線は順次切り替わりますので、走行には十分ご注意ください。

※天候などの状況により日程が変わる場合があります。

一日も早い開通に向け、引き続き安全に配慮しながら事業を進めて参りますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

<取扱い> _____

<配布場所> 近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ
堺市政記者クラブ 在堺記者クラブ

<問合せ先> 国土交通省 近畿地方整備局 大阪国道事務所

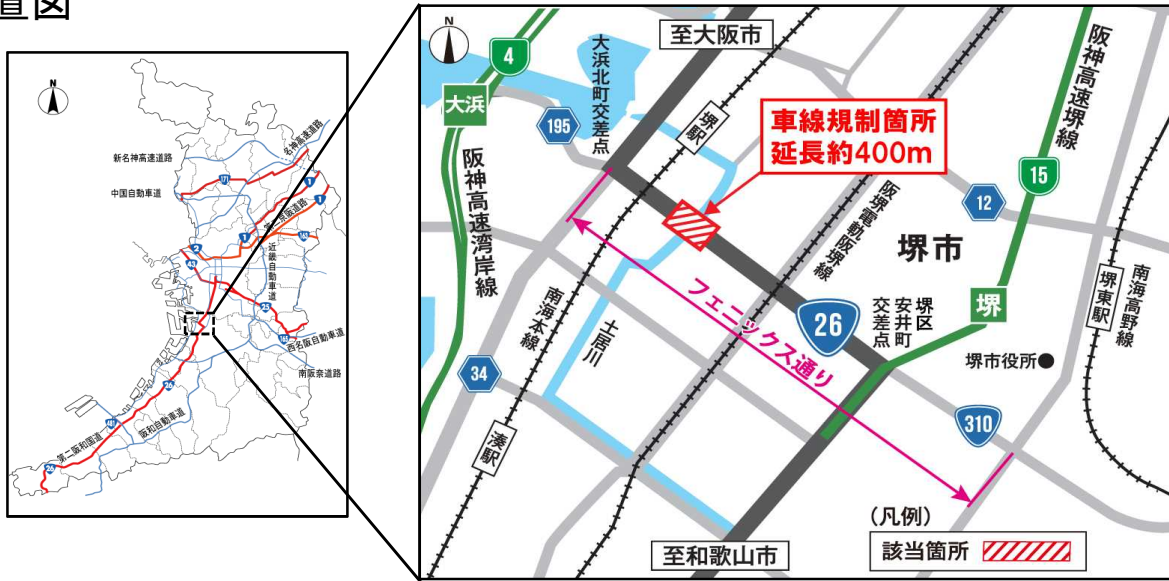
副所長 なかぐち かずみ 中口 和己 (内線 205)

工務課長 ひの ともひろ 日野 友尋 (内線 411)

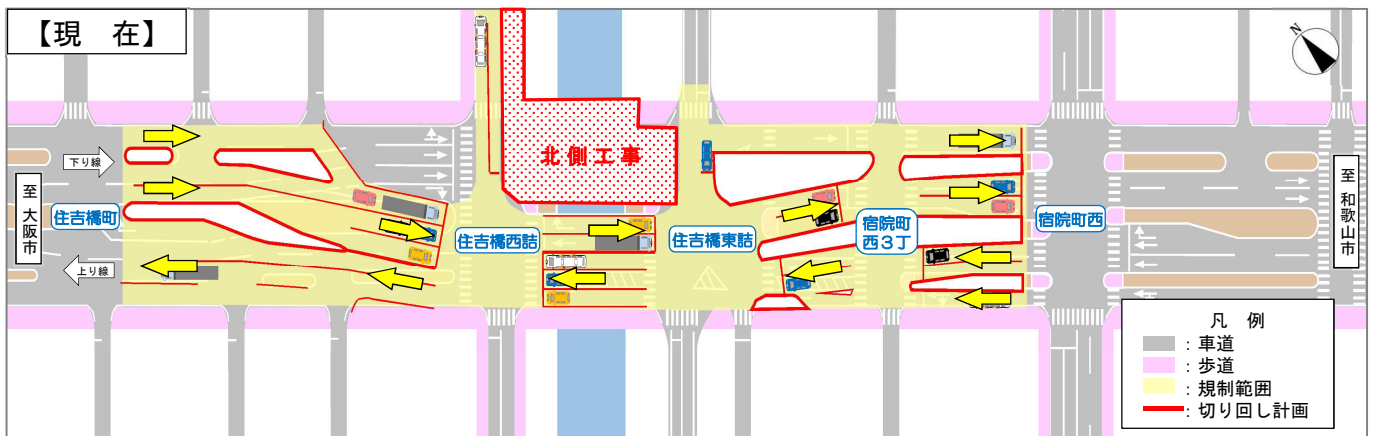
電話 : 0 6 - 6 9 3 2 - 1 4 2 1 (代表)

すみよしばし 国道26号 住吉橋架替事業の車線切り替えについて

○位置図

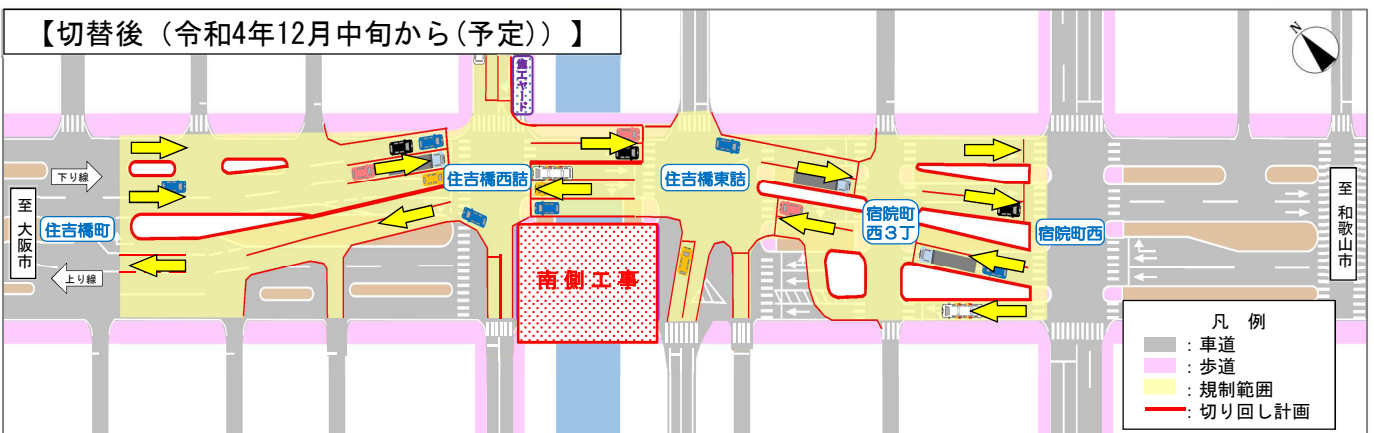


○車線切替概要図



令和4年10月24日(月)から令和4年12月中旬にかけて、車線切り替え工事を実施

※切り替え工事期間中、車線は順次切り替わります。
 ※天候などの状況により日程が変わる場合があります。



国道26号 住吉橋架替の概要

すみよしばし

国道26号住吉橋は、昭和6年に架設された後、昭和39年、昭和55年の2度にわたり拡幅した複数の橋が一体となった複雑な構造の橋梁です。古い年代の橋のため、現在の耐震強度基準を満足しておらず、老朽化による損傷も進行していました。

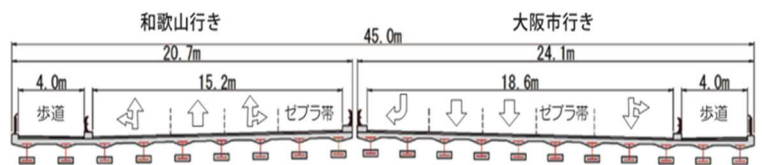
耐震性能を確保するため、橋梁を架け替えることにより、大阪府が定める広域緊急交通路（重点14路線）の信頼性向上を目的とする事業です。

また、住吉橋は、堺市を東西に横断する幹線道路の「フェニックス通り」にあり、「フェニックス通り」は日本の道100選に選定されている堺市のシンボルロードです。

○事業の概要

橋長	34.0m
道路諸元	第4種第1級
車線数	6車線
橋種	単純プレビーム合成桁橋

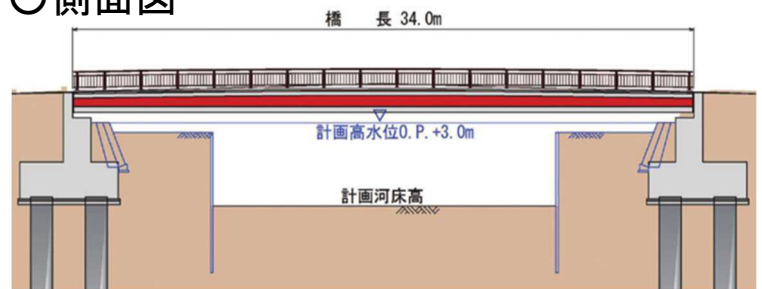
○標準断面図



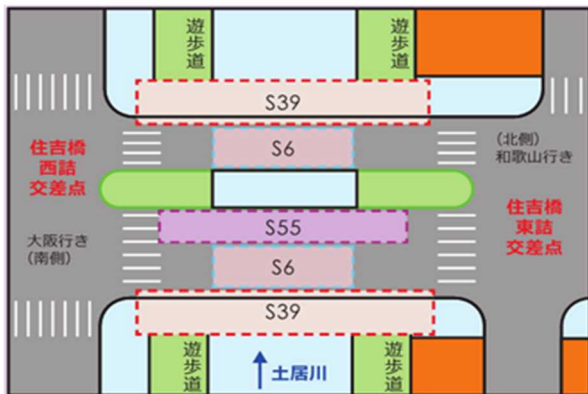
○主な事業の経緯

昭和6年	架設
昭和39年	拡幅
昭和55年	拡幅
平成29年度	橋梁架替 事業化
平成30年度	工事着手

○側面図



○架設の経緯



※平面図 (Sは昭和、数字は年数を表しています)

○完成予想イメージ



※イメージ図であり変更となる場合があります。

フェニックス通り

堺市中心市街を東西に横断する幹線道路であり、戦後復興のシンボルとして、東西にわたってフェニックスが植えられ、「フェニックス通り」の愛称で親しまれている道路です。



○国道26号住吉橋架替事業について

事業の詳細については、大阪国道事務所HPからご参照ください

URL : <https://www.kkr.mlit.go.jp/osaka/kanri/sumiyoshi/index.html>

